

平成24年5月に発生した突風等による被害状況等について

※これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。

平成24年5月7日
17時00分現在
内閣府

1. 気象の概況（気象庁情報）

（1）5月6日の状況

日本の上空約5500メートルには、氷点下21度以下の強い寒気が流れ込んだ。一方、津軽海峡付近には低気圧があって、東北東に進んでおり、東日本から東北地方の太平洋側を中心に、この低気圧に向かう暖かく湿った空気が流れ込んだ。

このため、東海地方から東北地方にかけて大気の状態が非常に不安定となり、落雷や突風、降ひょうを伴う発達した積乱雲が発生した。

（2）今後の見通し

関東地方北部では、8日（火）から12日（土）にかけて上空の気圧の谷や寒気の影響で曇る日が多く、午後は雨や雷雨となるとところがある。13日（日）から14日（月）にかけては高気圧に覆われて概ね晴れる見込み。最高気温・最低気温ともに11日（金）頃までは平年並みか平年より高く、その後は平年並みか平年より低くなる見込み。

2. 人的・住家被害の状況（消防庁調べ：5月7日 14:00現在）

都道府県名	人的被害（人）				住家被害（棟）				住家・非 住家種 別不明	非住家被害		
	死者	行方不明者	負傷者 （重傷）（軽傷）		全壊	半壊	一部破損	程度 不明		公共 建物	その 他	区分 不明
茨城県	1	0	0	36	12	19	36	308	0	0	0	65
栃木県	0	0	0	11	9	17	240	0	132	0	53	0
群馬県	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
埼玉県	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0
富山県	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	2	0	1	51	21	36	276	308	132	0	53	65

3. 避難の状況（消防庁調べ：5月7日 14:00現在）

（1）茨城県

- つくば市で避難所1箇所 開設（2名が避難）

（2）栃木県

- 益子町において避難所2箇所 開設（避難者なし）
- 真岡市^{もおかし}において避難所2箇所 開設（2世帯5人が避難）

4. その他被害状況

（1）ライフライン

○停電戸数（経済産業省調べ：5月7日 14:00現在）

区分	管内	延べ停電戸数	停電中の戸数
電力	東北電力	約500戸	復旧済み(5月7日 07:00 現在)
	東京電力	約14,100戸	約3,000戸(5月7日 13:49 現在)

○断水戸数（厚生労働省調べ： 5月7日 12:00現在）

（１）被害状況

- ・茨城県つくば市（12地区）で約5,200世帯断水。
- ・栃木県益子町で26戸断水（復旧済み）。

（２）応急給水

- ・日本水道協会茨城支部（日立市）に給水車7台を支援要請し、給水活動中

○通信関係の状況（総務省調べ： 5月7日 14:00現在）

	事業者	被害状況等
固定系	N T T 東日本	・ 加入電話 147 回線が不通
	N T T コミュニケーションズ	・ 被害なし
	K D D I	・ 法人回線 5 回線が不通
	ソフトバンクテレコム	・ 被害なし
移動系	N T T ドコモ	・ 基地局 16 局が停波（周辺基地局で大部分救済）
	K D D I（a u）	・ 基地局 5 局が停波（周辺基地局で救済。救済されないエリアには、車載型基地局による救済を準備中）
	ソフトバンクモバイル	・ 基地局 4 局が停波（周辺基地局で救済）
	イー・アクセス	・ 被害なし
	ウィルコム	・ 被害なし

○放送関係の状況（総務省調べ： 5月7日 14:00現在）

	事業者名・影響世帯等	被害状況等
栃木県	真岡ケーブルテレビ（株） 影響世帯： 4	・ 幹線光ケーブルの一部断線により、4 世帯に信号供給できず停波中。 ・ 電柱の復旧待ち

（２）道路（国土交通省調べ： 5月7日 07:30現在）

- ・ 高速道路の通行止め状況：通行止め区間無し
- ・ 直轄国道の通行止め状況：通行止め区間無し
- ・ 県管理国道、都道府県道の通行止め

	最大値	現在値	備考
県管理国道	2	0	
都道府県道	1	1	

（３）交通機関

○鉄道（国土交通省調べ： 5月7日 7:00現在）

事業者名	運転休止区間	運転休止		運転再開		主な被害状況等
		日	時刻	日	時刻	

事業者名	運転休止区間	運転休止		運転再開		主な被害状況等
		日	時刻	日	時刻	
真岡鉄道	真岡駅～茂木駅	6	18:46	7	始発	

(4) 文教施設等（文部科学省調べ：5月7日14:00現在）

区 分	被災箇所数
国立学校施設	0
公立学校施設	6
私立学校施設	0
社会教育・体育、文化施設等	0
文化財等	0
研究施設等	1
計	7

(5) 病院等関係（厚生労働省調べ：5月7日12:00現在）

○独立行政法人国立病院機構における被害状況（運営は継続中）

- ・水戸医療センターにて、落雷による停電があり、エレベーター及びオーダーリング機能が一時停止。
- ・茨城東病院にて、ヒョウが降り敷地内の街灯ランプが割れる被害有り。

(6) 社会福祉施設等関係（厚生労働省調べ：5月7日12:00現在）

- ・茨城県で9カ所、栃木県で2カ所が被災し、ガラス等が破損したが、運営は継続中。

5. 政府の主な対応

(1) 政府調査団等の派遣

- ・末松内閣府副大臣を団長とする政府調査団を茨城県及び栃木県へ派遣（5月7日）

(2) 自衛隊の災害派遣

[派遣規模] 人員 約30名（延べ約70名）

車両 約10両（延べ約10両）

- ・茨城県知事から災害派遣要請（5月6日16:45）
- ・陸自施設学校（勝田）の連絡員（2名、1両）が、茨城県庁に向け駐屯地を出発。じ後、現地において自衛隊が行う活動について調整を実施。（5月6日18:10）
- ・陸自第1施設団（古河）の偵察要員（3名、1両）が、つくば市北条地区に向け駐屯地を出発。じ後、現地において待機。（19:30）
- ・陸自第1施設団（古河）の先遣隊（約30名、4両）が、つくば市役所に向け駐屯地を出発。じ後、現地において待機。（5月6日19:35）
- ・陸自第1施設団（古河）の約20名が、つくば市北条地区において搜索活動を開始。（5月7日10:20）

(3) 各府省庁の対応

①内閣府の対応

- ・ 情報対策室を設置。(5月6日16時00分)
- ・ 職員3名を茨城県つくば市へ派遣し、情報収集を実施(5月6日18:00)
- ・ 今後の気象状況の見通し及び被害状況等に係る情報共有を図るとともに、今後の対応を確認するため、関係省庁による会議を実施した。(5月6日20時00分)

②消防庁の対応

- ・ 災害対策室設置(5月6日16:35)
- ・ つくば市災害対策本部に連絡要員1名を派遣(5月6日19:25)

③経済産業省の対応

- ・ 職員をつくば市に派遣し、中小企業関係被害情報収集を実施(5月7日)

④国土交通省の対応

- ・ 国土交通本省 注意体制(5月6日15:40)
体制解除(5月7日 9:50)
- ・ 関東運輸局 注意体制(5月6日15:40)
体制解除(5月7日 9:50)
- ・ 建築研究所研究員及び国土技術政策総合研究所職員が合同で北条地区の調査。
(5月6日2名、5月7日6名)

⑤気象庁の対応

- ・ 気象庁機動調査班を茨城県に派遣して現地調査を実施(5月6日)
- ・ 気象庁機動調査班を茨城県・栃木県に派遣して現地調査を実施(5月7日)

⑥国土地理院の対応

- ・ 測量用航空機(くにかぜⅢ)による茨城県つくば市、常総市、栃木県真岡市、益子町の空中写真撮影を実施(5月7日)

6. その他の機関の対応

(1) 医療活動関係(厚生労働省調べ:5月7日12:00現在)

- ・ D M A T (災害派遣医療チーム)について、茨城県内5チームで対応
(20:00前に全て撤収)。(5月6日)